

琵琶湖森林づくり基本計画 進行管理および基本指標等達成度に対する点検・評価シート

I: 基本施策		R元(現状)	項目	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	令和4年度進捗状況	R4年度達成率評価	R12(長期目標)	達成率	達成率評価(長期目標)	方針ごとの達成評価
1 多面的機能の持続的発揮に向けた森林づくり																			
1-1 持続可能な森林整備の推進	111 除間伐を必要とする人工林に対する整備割合	-	目標値	90%	90%	90%	90%	90%	90%	90%	90%	90%	90%	利用期を迎え高齢化する林分構成により、保育間伐をはじめとして森林整備の実施面積は減少する傾向にある。 ・間伐等の森林整備実施面積1,742ha(目標2,600ha)	B	90%	74%	B	・奥地での針広混交林化や獣害防止機能を高めるための里山整備など、多様な森林整備に取り組んだ。 ・また森林の境界明確化の基礎資料となる合成公園の作成等にも取り組み、より多くの森林整備を確保することができた。 ・引き続き、森林経営管理制度の推進等により、森林整備を確保し、また林業適地の適切な把握と主伐・再造林の促進に努める。
		54%	実績値	69%	67%														
		-	達成率	77%	74%														
	112 民有林の森林経営計画カバー率(累計)	-	目標値	10%	11%	11%	12%	12%	13%	13%	14%	14%	15%	森林経営計画カバー率は変動なかったものの、高齢化する林分構成に伴い森林経営計画作成面積は減少傾向にある。 (経営計画作成面積 17,783ha、森林面積 183,907ha) ※進捗率 (10-9)/(15-9)=17%	A	15%	17%	E	
		9%	実績値	10%	10%														
		-	達成率	100%	91%														
113 合成公園作成面積(累計)	-	目標値	14,333ha	17,407ha	20,481ha	23,555ha	26,629ha	29,703ha	32,777ha	35,851ha	38,925ha	42,000ha	令和4年度に1,682haの合成公園作成を実施できており、主要な箇所については合成公園を作成できた状況となっている。今後も引き続き優先度の高い箇所を中心に年間1,000ha程度の合成公園作成を順次進めていく。 ※進捗率 (32,668-11,259)/(42,000-11,259)=70%	A	42,000ha	70%	B		
	11,259ha	実績値	30,986ha	32,668ha															
	-	達成率	216%	188%															
1-2 生物多様性の保全	121 下層植生衰退度3以上の森林の割合 ※衰退度3は半数以上の森林で高木の後継樹が消失、傾斜地では約10%の森林で強度の土壌浸食が発生する衰退度 ※現状値:平成29年度	-	目標値	-	10%	-	-	-	-	-	10%	-	-	下層植生衰退度3以上の割合は減少傾向であり、やや改善が見られた。ただし、これまで食害のなかったエリアで新たに食害が広がっていることから、今後もモニタリングが必要である。	C	10%	67%	C	
		19%	実績値	-	15%														
		-	達成率	-	67%														
2 多様な主体との協働により進める森林・林業・農山村づくり																			
2-1 多様な主体による森林づくりの推進	211 森林づくりに関する講座等への参加者数(累計) ※森林づくりに関心を持ち、積極的に関わる人材を養成するために、県や市町等が実施する講座や研修会等への参加者数	-	目標値	200人	330人	470人	600人	730人	860人	990人	1,120人	1,250人	1,400人	コロナ感染症拡大のため、研修会の開催自体が難しく、屋内で行うことが多い林業普及センター研修は開催機会が限定され、1回の開催に終わった。屋外で実施する実践講座や県民講座は複数回実施できた。 (内訳県民講座:34人、実践講座:125人、センター研修:43人) ※進捗率 (455-66)/(1,400-66)=29%	A	1,400人	29%	E	・「やまの健康」モデル地域での活動支援など、農山村の活性化に取り組んだ。 ・2022年全国植樹祭の開催を契機とし、引き続き県民等の森林づくりへの理解や参加を促進していく。
		66人	実績値	253人	455人														
		-	達成率	127%	138%														
2-2 森林の整備・林業の振興と農山村の活性化の一体的な推進	221 「やまの健康」を目指してモデル地域等が取り組むプロジェクト数(累計)	-	目標値	6箇所	8箇所	9箇所	12箇所	13箇所	15箇所	16箇所	18箇所	19箇所	20箇所	「やまの健康」モデル地域をはじめ、地域資源を活かした商品開発や、地域の課題を解決するための取組等の活動を支援してきた。これらの活動が継続すること併せ、他地域でも地域へも波及するよう、情報発信や他部局と連携した取り組みが必要。 ※進捗率 (14-5)/(20-5)=60%	A	20箇所	60%	C	
		5箇所	実績値	12箇所	14箇所														
		-	達成率	200%	175%														
3 森林資源の循環利用による林業の成長産業化																			
3-1 活力ある林業生産の推進	311 県産材の素材生産量	-	目標値	107,220m3	113,640m3	120,060m3	126,480m3	132,900m3	139,320m3	145,740m3	152,160m3	158,580m3	165,000m3	森林組合系統および素材生産者における素材生産量は、年々増加傾向にあるものの令和4年度は前年度より若干減少した。大型合板工場の入荷制限等の影響により、素材生産量が伸び悩んだものと考えられる。 今後も引き続き、幅広い利用や需要に応えていけるよう、目標達成に向けて、素材生産の一層の拡大に取り組む必要がある。	B	165,000m3	60%	C	・大型合板工場の入荷制限等の影響により、素材生産やびわ湖材の製品出荷について減となった。 ・引き続き、効率的な素材生産の支援などにより、森林資源の循環利用の促進に努めることとし、あわせて公共施設の木造・木質化等を通じ県産材の需要拡大を図る必要がある。
		100,800m3	実績値	99,400m3	98,800m3														
		-	達成率	93%	87%														
3-2 県産材の加工・流通体制の整備、あらゆる用途への県産材の活用	321 びわ湖材製品出荷量(原木換算)	-	目標値	69,750m3	74,750m3	79,750m3	84,750m3	89,750m3	94,750m3	99,750m3	104,750m3	109,750m3	115,000m3	びわ湖材証明を行った素材生産量は、増加傾向にあるものの、大型合板工場の入荷制限等の影響により、びわ湖材の出荷量が伸び悩んだものと考えられる。	B	115,000m3	57%	C	
		64,750m3	実績値	61,820m3	65,700m3														
		-	達成率	89%	88%														
3-3 ICTを活用した林業・木材産業の競争力強化	331 林業産出額	-	目標値	11.1億円	11.4億円	11.7億円	12.0億円	12.3億円	12.6億円	12.9億円	13.2億円	13.5億円	13.8億円	(令和3年 農林水産統計 令和5年2月17日公表) 令和3年は、輸入木材の代替としての国産材の需要の高まりを背景に製材用素材等の価格が上昇したこと等により、木材生産の産出額が増加した。	B	13.8億円	67%	C	
		10.8億円	実績値	8.1億円	9.2億円														
		-	達成率	73%	81%														
4 豊かな森林を未来に引き継ぐ人づくりの推進																			
4-1 林業の担い手の確保・育成	411 滋賀もりづくりアカデミーで技術習得に取り組んだ新規林業就業者数(累計)	-	目標値	6名	12名	18名	24名	30名	36名	42名	48名	54名	60名	滋賀もりづくりアカデミーで技術習得に取り組んだ新規林業就業者数3名。 ※進捗率 11/60=18%	A	60名	18%	E	・人材育成については、滋賀もりづくりアカデミーを中心とし、林業従事者の確保や技能向上に取り組んだ。 ・森林環境学習「やまのこ」や自然を活用した幼児教育・保育等に取り組む、次代の森林を担う人づくりを進める。
		-	実績値	8名	11名														
		-	達成率	133%	92%														
4-2 次代の森林づくりを担う人々の理解の促進	421 自然を活用した幼児教育・保育に取り組む団体数(累計) ※幼児教育・保育に、森林など自然の中での活動を積極的に取り入れている団体	-	目標値	10団体	14団体	19団体	23団体	28団体	32団体	37団体	41団体	46団体	50団体	しが自然保育認定制度や補助制度、保育士等スキルアップのための研修会を実施するなど、保育団体等に対する普及啓発を積極的に実施した。 今後は、保育部局等とより一層連携し、自然保育を推進する必要がある。 ※進捗率 (15-5)/(50-5)=22%	A	50団体	22%	E	
		5団体	実績値	13団体	15団体														
		-	達成率	130%	107%														

個々の取組みの達成率の評価 A: 90%以上 B: 70-89% C: 50-69% D: 30-49% E: 30%未満

琵琶湖森林づくり基本計画 進行管理および基本指標等達成度に対する点検・評価シート

Ⅱ：重点プロジェクト【5年間の取り組み】		R元(現状)	項目	R3	R4	R5	R6	R7	進捗状況	R4年度 達成率評価	R7(目標)	達成率	達成率評価
1 花粉の少ない再造林促進プロジェクト	1-1 年間再造林面積	-	目標値	20ha	27ha	35ha	43ha	50ha	再造林について、市町・森林組合・生産森林組合・森林所有者に対し事業の推進を図った結果、令和4年度の目標を達成することができた。	A	50ha	60%	C
		11.5ha	実績値	19ha	30ha								
		-	達成率	95%	111%								
2 災害に強い森林づくりプロジェクト	2-1 ライフライン保全整備箇所数 ※関係者との適切な調整のもと、予防的に伐採処理等が行われた箇所	-	目標値	5箇所	10箇所	15箇所	20箇所	25箇所	市町、森林所有者およびインフラ施設管理者と協議を重ね事業を推進した。	A	25箇所	68%	C
		-	実績値	8箇所	17箇所								
		-	達成率	160%	170%								
3 「やまの健康」推進プロジェクト	3-1 地域資源の活用に取り組む森林・農山村団体の数(累計)	-	目標値	7団体	9団体	11団体	13団体	15団体	「やまの健康」モデル地域の関係団体を中心に、令和元年以降累計で18団体に対し、地域資源を活用した商品やサービスの開発に向けた取組について支援した。 ※進捗率 $(18-5)/(15-5)=130\%$	A	15団体 (累計目標)	130%	A
		5団体	実績値	16団体	18団体								
		-	達成率	229%	200%								
4 公共建築物木造化プロジェクト	4-1 県産材を活用する建築設計に関する支援を行った公共建築物数(累計)	-	目標値	10件	15件	20件	25件	30件	県および市、社会福祉法人の整備する公共建築物に対して、木造化促進アドバイザーによるアドバイスを行った。県産材による設計や工事発注による利用拡大、調達可能な木材による適切な価格や工期設定による施設整備の着実な実施、発注者や設計者の木材利用に関する理解醸成による公共建築物の木造化の推進が図れた。 ※進捗率 $17/30=57\%$	A	30件 (累計目標)	57%	C
		-	実績値	10件	17件								
		-	達成率	100%	113%								
	4-2 産業用建築物における木造率 ※建築住宅着工統計における公共建築物と民間非住宅の合計	-	目標値	6.3%	6.8%	7.3%	7.8%	8.0%	公共建築物への木材利用を促進する取組により、特に民間事業者が整備する医療、福祉用建築物の木造率が高まり、産業用建築物における木造率が上昇してきている。	A	8%	99%	A
		5.8%	実績値	7.4%	7.9%								
-	達成率	117%	116%										
5 木質バイオマス地域循環プロジェクト	5-1 エネルギーとして利用される木質バイオマスの量	-	目標値	23,200絶対乾トン	24,900絶対乾トン	26,600絶対乾トン	28,300絶対乾トン	30,000絶対乾トン	素材生産量の伸び悩みに応じて、エネルギーとして利用される木質バイオマスの量も若干減少したが、目標は達成できた。 発電：27,920絶対乾トン 熱利用：235絶対乾トン	A	30,000絶対乾トン	94%	A
		21,497絶対乾トン	実績値	31,475絶対乾トン	28,155絶対乾トン								
		-	達成率	136%	113%								
6 木育活動促進プロジェクト	6-1 木育指導者の数(累計)	-	目標値	5人	7人	9人	12人	15人	以前から活動されている2名の木育指導者と協力し、木育講座を開催し、木育指導者の育成を図った。また、講座に参加された方に木育イベントにも参加していただき、今後の指導者としても活動につながるよう取り組んだ。 ※進捗率 $6/15=40\%$	B	15人 (累計目標)	40%	D
		-	実績値	2人	6人								
		-	達成率	40%	86%								
7 林業人材育成プロジェクト	7-1 滋賀もりづくりアカデミーにおける既就業者コースで技能向上に取り組む作業班数(累計)	-	目標値	13班	18班	28班	38班	50班	R元年度から開始した研修は、一巡した。 R4年度からは育成対象とする作業班を絞り込み、内容の充実をはかった育成を行っている。 ※進捗率 $8/50=16\%$	D	50班 (累計目標)	16%	E
		-	実績値	7班	8班								
		-	達成率	54%	44%								

個々の取組みの達成率の評価 A：90%以上 B：70-89% C：50-69% D：30-49% E：30%未満